

私たちの思い

- ・地域材活用による林業振興・地域活性化
徳島県那賀町：森林率95%、消滅可能性都市
木頭杉×木工技術×異業種による製品開発
- ・山・川・海・人のつながり
木材活用を通じた自然環境への興味付け
繰り返し使用できる製品でサステナブルな社会へ
- ・山間地・地域食材の魅力発信
食育×木育を通じた教育・啓蒙活動
KUKUは木が立ち伸びるさま「クク」を由来としています



①アピールポイント

- ・概要 : 木頭杉のプレート(食器) のシリーズ
- ・新規性 : 食器には不向きとされる「杉」を活用
- ・優位点 : 杉の軽さ、形状は同じでも木目の異なる一点もの(選ぶ楽しさ)
杉の断熱性⇒料理の温かさをキープ、持った時に熱くない
専門学校・レストランとのコラボによる実用性のあるデザイン
- ・有用性 : 用途に応じたシリーズ展開があり、使用目的に応じて選択可能
杉には焼印・レーザー加工したロゴが映える(杉油成分による)
- ・社会提案性 : プラスチック製プレートの代替、使い捨て容器の削減
未利用材の有効活用、地域への還元

②応募作品が利用、使用されるシーンやユーザー

BBQ・立食パーティー

手で持ちながら使用 ⇒ドリンクホルダー・箸ホルダーをバランスよくデザイン

レストラン

特別感のあるひと時 ⇒杉の深みのある赤身、ロゴなどの加工

一般家庭

普段使いで手入れしながら育てる楽しみ ⇒木への親しみ醸成、食育×木育



KUKU BBQプレート
持ち手・ドリンクホルダー・箸ホルダー付



KUKU Tokushimaプレート
徳島県の形状、店舗・食材のロゴ付

③開発にあたって、重視した課題の対策や工夫

洗練されたデザイン

- ・ICSカレッジオブアーツ、地元人気レストラン「ウト・ワーク」のデザイン協力
- ・多様な視点から、「細かい使い勝手」と「愛着」を意識したデザインを開発

ずっと使いたくなる機能性

- ・「木取り」「加工」「塗装」などの木工技術により用途に応じた耐久性を実現



ICSカレッジオブアーツ とのディスカッション
王 翔、沈 殷俊、鄭 郁軒、山本 春奈、宮本 葉月、
伊藤 祐二郎、丸谷校長先生、青木先生



ウトワークとのディスカッション



取手など細かい部分も
実用性を考えこだわり



デザインを実現する木工技術

④実績、エビデンス



■料理提供者(レストラン・立食パーティー・キャンプ場)

- ・地域食材の料理も引き立つし、お客さん・生産者ともに喜んでいる
- ・油やタレが木に染み込むこともなく繰り返し使える
- ・いろいろな形やロゴの違いを見たいためか、リピーターが増えた
- ・取っ手があるためテーブルから下げやすいなど、細かい作りが嬉しい

■利用者(プレートで食事を食べた方)

- ・カワイイ、カッコイイ、料理も映える
- ・軽い。落としたが大丈夫だったので木の強さを感じた
- ・家庭で使用していて、日々の食事が楽しくなった♪



⑤補足資料 製品写真(ラインナップ)

BBQプレート・TokushimaプレートはP2参照



KUKU Shikokuプレート
四国の形状 ロゴ入り



KUKU Shikokuパズルプレート
4県のピースが合体して四国に！ ⇒ 食卓・デザート・おつまみプレート



KUKU PARTYプレート
食卓プレート・立食プレート



KUKU コースタープレート
おつまみプレート



KUKU 盛り付けプレート
食卓プレート・ディスプレイプレート